

子どもたちに夢と希望を！共に熊本県を盛り上げるプロバスケットボールチーム
NOK、熊本ヴォルターズオフィシャルパートナーの継続を決定

現役選手による小・中学生向け教室の開催や地域の小・中学生をリーグ戦へ招待も

NOK株式会社（本社：東京都港区芝大門、代表取締役社長執行役員 グループ CEO：鶴正雄、以下「NOK」）は、熊本バスケットボール株式会社（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長 湯之上 聡、以下「熊本ヴォルターズ」）と 2024-25 年レギュラーシーズンのオフィシャルパートナー継続を決定いたしました。本オフィシャルパートナーは、2019年からスタートし、今シーズンで6年目となります。



2024-25 レギュラーシーズンでは、全 60 試合でパンツの前面に NOK のロゴが掲出されたユニフォームを着用して選手がプレーをします。シーズン中には、子どもたちとの地域活性を目的としたキッズサポートプロジェクトやドリームキャラバン、リーグ戦への招待などを熊本ヴォルターズと共同開催いたします。

■オフィシャルパートナーの継続にあたって

熊本県は、国内トップシェアを持つ NOK の主力製品である O リングを生産している重要な拠点です。次世代を担う子どもたちにスポーツの楽しさを知ってもらい、地元のスポーツチームのファンになってもらうことでさらに地元へ愛着を持ってほしいと考えています。NOK が 2019 年にオフィシャルパートナーをスタートしてから、アニメ映画やワールドカップの影響もあり、熊本ヴォルターズのファンクラブの会員数は約 3 倍（2020-21 年シーズン比）に増加しました。また、昨シーズンはホームゲーム 30 試合において、過去 4 年間で最も多い来場者数を記録いたしました。熊本ヴォルターズを 2024-25 レギュラーシーズンも応援することで、地域の子どもの健やかな成長に寄与し、熊本県を盛り上げて行きたいと考えています。

リリースに関するお問い合わせ

NOK株式会社 CEO オフィス コーポレートアフェアーズ コーポレートコミュニケーション部

TEL:03 - 5405 - 6372 Mail: mb_nok_corporate_affairs@jp.nokgrp.com

■施策内容

シーズン中に開催するスポンサーゲーム（1節2試合）ではキッズサポートプロジェクトとして、阿蘇市を中心とし阿蘇郡、菊池郡を加えた計9市町村の小・中学生を各試合で100名招待いたします。また、NOK熊本事業場の体育館にて、熊本ヴォルターズに所属する選手が阿蘇市と阿蘇郡の小・中学生にバスケットボールを指導するドリームキャラバンも開催予定です。

また、2023年4月に始動した熊本ヴォルターズが運営する中学生を対象とした地域クラブ「熊本ヴォルターズU15阿蘇」は、NOK熊本事業場の体育館を活動拠点として、毎週の練習や試合を行っています。



昨年のスポンサーゲームの様子



昨年実施のドリームキャラバンの様子

■熊本ヴォルターズについて

- ・所属：B.LEAGUE2 部
- ・ホームアリーナ：熊本県県立総合体育館（熊本県熊本市）
- ・URL：<https://www.volters.jp/>

■NOK 熊本事業場概要

- ・所在地：熊本県阿蘇市永草 2089
- ・設立：1970 年
- ・熊本事業場管轄国内生産拠点数：7 カ所（熊本県 3 カ所、大分県 1 カ所、佐賀県 2 カ所、宮崎県 1 カ所）
熊本 NOK 株式会社（2 工場）、阿蘇 NOK 株式会社、
玖珠 NOK 株式会社、佐賀 NOK 株式会社（2 工場）、日南 NOK 株式会社
- ・取扱品目：Oリング、パッキン、ガスケット他
- ・従業員数：約 2,400 名 ※生産拠点含む合計

■2024-25 年レギュラーシーズン契約概要

- ・契約カテゴリー：オフィシャルパートナー
- ・ロゴ掲出：クラブ公式刊行物、ユニフォームパンツ前面、インタビュー幕
- ・主な施策：①スポンサーゲームの開催
②キッズサポートプロジェクト(小・中学生をスポンサーゲームへ招待)の実施
③ドリームキャラバン(小・中学生対象のバスケットボール教室)の開催
④熊本ヴォルターズ U15 阿蘇のサポート

■ NOK 株式会社について

NOK グループは「Essential Core Manufacturing — 社会に不可欠な中心領域を担うモノづくり」を掲げ、豊かな社会の根幹となる「安全」と「快適」を支えています。15 の国と地域に所在するグループ 93 社、約 38,000 人で、積み重ねた基礎研究に基づく製品開発、高品質での大量・安定生産を実現しています。自動車をはじめとするモビリティ、PC やスマートフォンに代表される電子機器、OA 機器、医療・ヘルスケア機器、産業用ロボット、そして人工衛星など、あらゆる産業分野に技術・製品を提供し続けます。